

目次

明治初年日中文化人交流の一側面

——筆談に表わした「風流逸話」考

張偉雄 7

風景の弁証法

——『遠野物語』の幻景のひびき（下）

高橋康雄 35

メディアの変革とテレビニュースの相貌

——ポスト・ワイドニュース番組試論

所雅彦 83

岩波茂雄と下中弥三郎

——昭和三年前後の出版社の内的転換

石塚純一 103

命令・勧誘表現研究のために

——中古仮名文における用例採否の基準

川上徳明 131

くにぶりの論理

——原日本音楽の概念(上)

木戸敏郎

157

アメリカの創造論運動小史

——一九二〇年代～一九八〇年代

鵜浦裕

189

*研究ノート

個人の生活史からみた遠軽町

宮良高弘

215

*

*文化学部開設記念講演

ミソロジーとサウンドスケイプ

——インドの部族的世界観の研究

オンカール・プラサド 31

訳|| 鶴浦 裕

Mythology and Soundscape:

A Study in the World-View of Tribal India

Onkar Prasad 17

The Social Aspects of Gift Exchange in Japan

Thomas Guerin 芸林 民夫 1

表紙図版 八音図(喜び、吉祥を表す) 八音(鐘、磬、埙、鼓、琴、祝、笙、管)、中国古楽器の総称。

裏表紙 喜从天降(喜びが天より降り注ぐ) 蜘蛛に「喜子」という別名が有り、よいことが来る兆し。